

台風16号の影響による水島製油所の状況について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:高萩光紀)の水島製油所(所在地:岡山県倉敷市潮通二丁目、所長:蒲池正道)におきましては、8月30日深夜、台風16号の影響により水島港で高潮が発生し、海水が防波堤を超えて製油所構内に流入したため、全装置の運転および出荷を停止しました。皆様にご心配をおかけし申し訳ございませんでした。その後、安全点検を実施し、一部出荷を再開いたしました。引き続き、精製装置の設備点検を行い、1週間程度で再稼動する見込みです。
2. 復旧状況等は次のとおりです。

(1)これまでの経過:

8月30日(月)	23:25	計器室に海水流入
	23:30	変電設備の一部で短絡・焼損発生
	23:48	コンビナート向け出荷を含め全ての出荷を停止
8月31日(火)	0:10頃～	精製装置を順次停止

(2)9月1日(12:00)現在の状況:

- 全装置運転停止中(但し、ボイラーと発電機はミニマム運転、精製設備は運転開始に向けて設備点検中)
- 海上及び構内の油汚れを清掃中

(3)復旧状況:

(1)出荷関連

- 陸上出荷は本日(9月1日)早朝再開
- 海上出荷は2～3日中に一部再開の見込み
- コンビナート向け出荷は昨日(8月31日)一部再開

(2)装置運転関連

- 設備点検を踏まえ、順次運転立上げを実施し、1週間程度で復旧見込み

以上